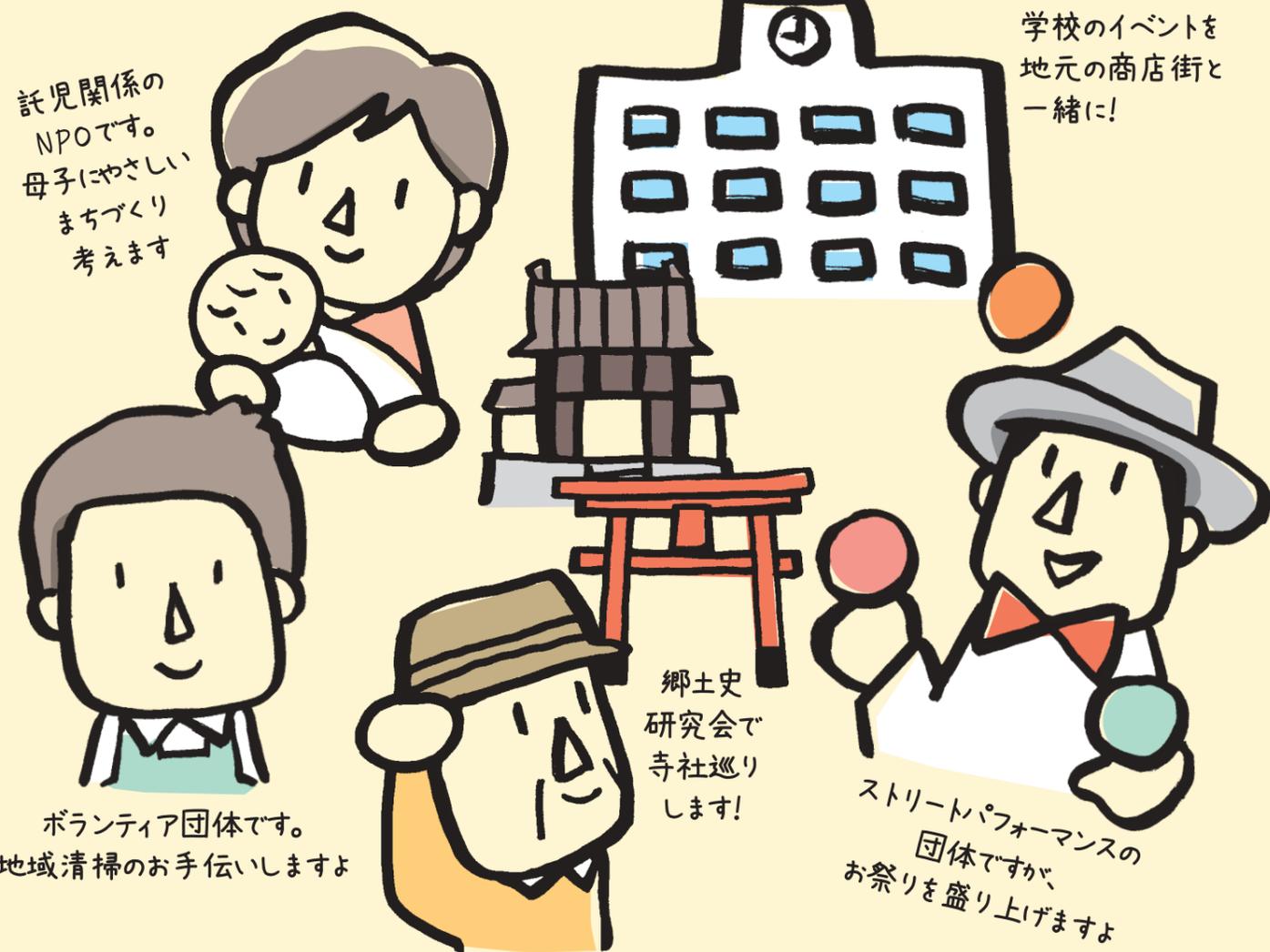


地域団体の活動をとり入れる

地域連携の促進

託児関係のNPOです。母子にやさしいまちづくりを考えます



地域力で商店街を盛り上げる!

ある商店街の例から

大森本町ミハラ通り北商店会 北山 輝夫 会長

平成23年度に大田区の景観整備事業制度を活用して、ミハラ通り沿いの店舗ファサード(正面)を、旧東海道をモチーフとした江戸調にしました。この事業を進めるにあたっては「旧東海道大森まちづくり協議会」を設立し、4つの商店会、5つの自治会・町会、そして大森乾海苔組合の10団体に参加してもらいました。その他にも、大森第二中学のみなさんには歴史立て看板を作成してもらいました。またイベントでは、地域の団体や大田市場など多数の方に参加してもらおうとなり、地域の連携が進んでいます。



課題

- 商店主が高齢化し、会員数が減少しているため、人手不足や経費の負担が重い
- チェーン店の増加などで、商店街活動の参加率も低下

これが大切

商店街のまわりには、さまざまな団体が活動しています。まずは、商店街と各種団体とは、お互いに協力し合える相手であることを知ってください。商店街にとっては、新しい人が参加することで、いろいろなアイデアやノウハウを得ることができます。また、商店街だけではまかないきれない人手やコストを負担してくれることもあります。

これから始める

まずは身近なところに声をかける

1 自治会・町会と連携する

商店街に一番身近な団体は、自治会・町会です。商店街の方達も所属していることが多いと思いますが、「自分達の住む地域をよくしたい!」という思いは、自治会・町会の皆さんとは一番共有できるはずです。

2 近隣商店街と連携する

近くの商店街同士でお付き合いはありますか? 同じ商店街同士であれば、イベントの備品の貸し借りといった小さなことでも、協力できるはずです。人手や資金不足の商店街でも、参加する店舗の数が多くなれば、実施できる事業のバリエーションも広がります。お客様は、商店街の境界を意識してお買い物をしているわけではありません。近くに商店街があれば、ぜひ連携を考えてみてください。

3 商店街を取り巻く多くの関係団体

会員の近くに住んでいる方、個人的なお知り合いなども含め、周囲にどれくらい協力しあえるグループ・団体があるのか、商店街のミーティングなどで出し合ってみましょう。

■ オーちゃんネット(大田区区民活動情報サイト)

URL: <http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/>

大田区におけるさまざまな区民活動団体(自治会・町会、NPO法人、任意団体等)の活動内容やイベントを紹介しています。団体情報の検索などに活用してください。



利用できる制度

- 再生支援事業 [大田区]
- 大田区新・元気を出せ! 商店街事業
- 合同活性化事業 [大田区]
- 商店街パワーアップ基金事業 [東京都]

これまでは、どこか別の世界のこのように眺めていた市民活動や趣味のグループ活動、学校の研究活動などですが、商店街とコラボできるものも意外とたくさんあります。街角の掲示板や施設の告知板をそんな目線で眺めてみたら、きっと新しい出会いがあると思います。

ポイント!

グループや団体と連携する場合は、まず地域での実績があるような、身近で活動内容がよくわかっている団体の方が望ましいでしょう。不明点の多い団体とのお付き合いは、リスクが伴うことも覚えておいた方がよいかもしれません。協力者が多くなることは、事業を推進していく上で大きな力になりますが、一方で、関係者が増えることで意見調整が難しくなるという可能性もあります。また、お互いにWin-Winの関係であることが一番美しく、どちらかの負担が大きいなどバランスの悪い関係性では、のちの不満につながりやすくなります。事前に互いの要望や不都合など、できることとできないことを明確にしておくといでしょう。

商店街とのこんなコラボの実例

事例1 蒲田西口商店街振興組合 × 日本工学院専門学校

蒲田西口商店街では、「ハロウィンイベント」を毎年実施しています。10年ほど前より日本工学院デザインカレッジの学生が、ジャック・オー・ランタン(かぼちゃちょうちん)を子供たちと制作したり、イベントの飾りつけやポスター作成などに協力しています。

■日本工学院専門学校

大田区西蒲田にキャンパスがある専門学校で、デザイン分野から医療分野まで6つのカレッジを有しています。特にグラフィックデザインやミュージックカレッジなどは、商店街のイベントをはじめとする地域活動に積極的に参加しています。



事例2 大森柳本通り商店街振興組合 × おおた高齢者見守りネットワーク

大森柳本通り商店街では、平成24年度にお休み処を開所しました。「おおた高齢者見守りネットワーク(みま〜も)」は、そのお休み処を活動拠点として、商店街と協力し、高齢者向けのお料理会、体操、読み聞かせなどの各種イベントを実施しています。

■おおた高齢者見守りネットワーク(みま〜も)

高齢者が安心して暮らせる街づくりのために、地域の医療・福祉・介護の専門職が活動している団体です。「気づき、見守り、支え合う」地域づくりを目指しており、地域に暮らす高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けるための「安心」を提供しています。



事例3 新柳会商店街振興組合 × NPO法人大森まちづくりカフェ

新柳会商店街では、平成25年度にデジタルサイネージ(電子看板)を設置しました。商店街のPRだけでなく、地域のイベントや防災情報なども発信。「大森まちづくりカフェ」はイベントの企画・運営や、各店のコマース制作などに協力しています。

■大森まちづくりカフェ

大森地域を拠点として、まちづくりを推進するNPO(特定非営利活動法人)です。地域情報誌「大森まちづくりカフェ」の発行、まち歩きやアートなどの各種イベントの企画・運営等を行っており、地域の活性化を推進しています。



事例4 大岡山北口商店街振興組合 × NPO法人大田・花とみどりのまちづくり

大岡山北口商店街では、大田区の「おおた花街道(住民参加型植樹帯管理)」事業の一環として、東急大岡山駅の駅前花壇を地域の人と作る取り組みをしています。「大田・花とみどりのまちづくり」に協力を得て、清水窪小学校、大森第六中学校「農援隊」、東京工業大学、東急電鉄など、地域のみなさんと花壇づくりと草花の手入れを行っています。

■大田・花とみどりのまちづくり

大田区内で花とみどりを守り育てる活動に取り組んでいる団体です。会員ボランティアによる花壇づくりなど定期活動のほか、一般区民のみなさんにも花とみどりの活動に参加してもらえるように、イベントや講座なども企画しています。



付録

商店街をサポートする機関

大田区

■公益財団法人 大田区産業振興協会 事業グループ 広報チーム

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20大田区産業プラザ3F
電話:03-3733-6476 FAX:03-3733-6459
URL: <http://www.pio-ota.jp>

■大田区商店街振興組合連合会 / 大田区商店街連合会

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20大田区産業プラザ5F
電話:03-3731-8500 FAX:03-3730-0800
URL: <http://www.otakushoren.com/>

■東京都産業労働局商工部地域産業振興課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
電話:03-5320-4787
URL: <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/>

東京都

■公益財団法人 東京都中小企業振興公社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
電話:03-3251-7886
URL: <http://www.tokyo-kosha.or.jp/>

■東京都商店街振興組合連合会 / 東京商店街連合会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18中小企業会館3階
電話:03-3542-0231
URL: <http://www.toshinren.or.jp/>

■中小企業庁(経済産業省)

〒100-8912 東京都千代田区霞が関一丁目3番1号
電話:03-3501-1511(代表)
URL: <http://www.chusho.meti.go.jp>

■関東経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 商業振興室

〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1 さいたま新都心合同庁舎1号館8階
電話:048-600-0318 FAX:048-601-1295
URL: <http://www.kanto.meti.go.jp>

国

■全国商店街振興組合連合会

〒104-0033 東京都中央区新川1-25-9 明産新川シティビル8F
電話:03-3553-9300(代) FAX:03-3553-9303
URL: <http://www.syoutengai.or.jp>

■株式会社全国商店街支援センター

〒104-0043 東京都中央区湊1-6-11 八丁堀エスワンビル4階
電話:03-6228-3061 FAX:03-6228-3062
URL: <http://www.syoutengai-shien.com/>